

2026

5

図書館運営委員の先生方と図書館職員が
おすすめの1冊をご紹介します!

新着図書



News Letter

今月も様々な分野の図書・電子ブックが所蔵に加わり
ました。レポートの課題や就活への準備が本格化する
前に、新しい知識の扉を開いてみませんか？

今月の教員おすすめ本

文学部 日本・中国文学学科
大塚 誠也 准教授



紫式部の一人娘 (文芸社文庫)

阿岐有任著
文芸社 2024.2

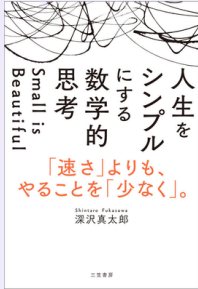
請求記号
913.6||A



所在
新着コーナー

妙にはしゃいでいる平安貴族達が、現代語と古語のちゃんぽんで会話する世界、そんな摩訶不思議な世界がある。あるいは本書をこう紹介することもできる。道長と紫式部は栄華を極めた。それでは彼らの子世代は？ 政治も文化も下降線を描く時代を生きたのか？ 輝かしい時代のあとの時代、どこか現代に似た貴族社会がここにある。

今月の職員おすすめ本



人生をシンプルにする数学的思考 Small is Beautiful

深沢真太郎著

三笠書房 2026.1

数学に基づく「最小で最大の成果を得る」思考法を手がかりに、行動・時間・人間関係を合理的に取捨選択する視点を提示する。無駄を省いて学業や日常を整え、充実した学生生活を築きたい方に最適な一冊。忙しさに流されがちな日々の中で、将来にも生きる思考の基盤を身に着けたい方におすすめです。



所在
新着コーナー

請求記号
159||F



資本主義を半分捨てる (ちくまプリマー新書)

青木真兵著

筑摩書房 2026.2

「ほんとうに心地よい生き方」とは何か。資本主義に組み込まれた日常のなかでの違和感に向き合い、都会から奈良・東吉野へ移り、妻とともに自宅を図書館として開放しながら暮らす著者。その実践から、自分のリズムを取り戻しつつ、ヴァナキュラー（土地に根差した）な生活や新たな価値観についてゆっくり考えてみたい。



所在
新着コーナー

請求記号
360||A



「酔っぱらい」たちの日本近代 酒とアルコールの社会史 (角川新書)

右田裕規著

KADOKAWA 2025.12

近世までは昼から酒を飲むことも珍しくなかったが、近代になると勤勉な労働が重んじられ、労働者自ら飲酒を規制するようになった。そんななか、晩酌や接待といった「働く日本人の飲酒文化」はいかに形成されたのか。酒離れが進む今、20世紀の都市飲酒文化を労働から読み解く。



所在
新着コーナー

請求記号
383.885||M



成人式を社会学する

元森絵里子, ハン・トンヒョン編

有斐閣 2024.12

「荒れる成人式」や着物コンテスト状態など、いっそ廃止を、という声も抱えながら、いまだに続いている成人式。そもそも成人の基準が20歳とされたことも、成人式の目的も、実は曖昧なのだという。地域会とのつながりや社会的階層が背景に深くかかわっている、この奇妙なイベントを社会学の視点から多角的に分析する。



電子ブック



学内関係者のみ利用可



雑草は、なぜ何度でも生えてくるのか 小さな植物の「合理的な生き方」 (ポプラ新書)

稲垣栄洋著

ポプラ社 2026.3

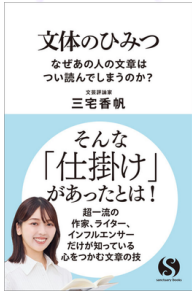
どこにでも生え、いくら抜いてもなくなる雑草。雑草魂と言われれば強いイメージがあるが、実際は雑草は踏まれても立ち上がり、根性がある訳でもない。むしろ弱いからこそ、生き残るための強かな戦略を身に付けている。植物学の本であると同時に、雑草の生き方から学べる自己啓発書。



所在
新着コーナー

請求記号
470.4||I

今月の職員おすすめ本



文体のひみつ

なぜあの人の文章はつい読んでしまうのか？

三宅香帆著

サンクチュアリ出版 2025.12

ふと目に留まり、心に残る文章には「文体」に仕掛けがある。”文体ウォッチング”が趣味の著者が、文学作品だけでなく、ブログや歌詞、脚本などの52の文体を解析し、その魅力を熱く語る。生成AIには生み出せない、思わず最後まで読みたくなる文章の書き方がここに。



所在
新着コーナー

請求記号
816||M



記憶にありません。記憶力もありません。

(文春文庫)

土屋賢二著

文藝春秋 2025.7

著者は御年82歳の哲学者。加齢や記憶力の衰えを自虐しながらイワケ・へりくつのオンパレード（頭脳明晰としか思えません?）。「記憶力がなくなれば精神衛生によい。クヨクヨすることもなくなる。クヨクヨしているうちに、何にクヨクヨしているか分からなくなる。すぐに立ち直るのだ。」哲学×ユーモアのエッセイ本。



所在
新着コーナー

請求記号
914.6||T



100人の作家で知るラテンアメリカ文学ガイドブック

寺尾隆吉著

勉誠出版 2020.3

ラテンアメリカ文学における19～21世紀の代表的な作家100人を厳選し、文学史的評価と、人物像を伝える逸話・作品に関わる作家自身の発言なども交えてその生涯を紹介する。良い作品と出会うには、信頼できる批評家を探し、読書の積み重ねで鑑識眼を磨くしかないと言く著者による指針となる1冊。



電子ブック



学内関係者のみ利用可

電子ブックを
活用しよう！



▲新着コーナー
(電子ブック)

府大図書館では、多数の電子ブックを所蔵しています。貸出や返却手続き不要で、いつでもどこでも読めるなど、とても便利です。

毎月の新着コーナーはもちろん、書架を歩いている時も電子ブックに出会えるよう、右図のようにカードでの展示も行っています。

ぜひご活用ください！（※学内者限定）



▲書架



公式アカウントのお知らせ

京都府立大学附属図書館
(@kpu_library)

公式X(旧Twitter)では、新着図書や企画展示のご紹介、開館日情報など、図書館からのお知らせを発信しています。
ぜひフォローをよろしくお願いたします！



その他の新着図書 (一部抜粋 *冊子体の所在は新着コーナー)

書名	著编者名	出版社	出版年	請求記号
0類 総記				
AIバブルの不都合な真実	クロサカタツヤ	日経BP	2025.9	007.13 K
炎上で世論はつくられる：民主主義を揺るがすメカニズム (ちくま新書)	山口真一	筑摩書房	2026.1	007.3 Y
1類 哲学				
江戸時代の魔女裁判：豊田貢と文政京坂キリシタン事件	村上紀夫	創元社	2026.2	198.221 M
2類 歴史				
漢字文化圏の興亡：中国の限界、日本の前途 (新潮新書)	若山滋	新潮社	2026.3	204 W
軍事の日本史：お金・戦略・武力のリアル 新装版 (朝日新書)	本郷和人	朝日新聞出版	2026.2	210.4 H
歴史は“強者ファースト”か？：日本社会にはびこる歴史否定を世界的に考える	板垣竜太ほか	岩波書店	2026.1	210.7 I
3類 社会科学				
政策科学の基礎	宮川公男	丸善出版	2026.1	301 M
女たちのテロル (岩波現代文庫)	ブレイディみかこ	岩波書店	2026.2	367.2 B
おでん学 (祥伝社新書)	紀文食品おでん研究班	祥伝社	2025.12	383.81 K
4類 自然科学				
大学1年生のための化学：有機化学につながる14講	木藤聡一ほか	羊土社	2026.1	430 K
生命とは何か：溶けていく「個体」の境界線 (講談社現代新書)	中屋敷均	講談社	2026.2	460 N
5類 工業				
建築書 (講談社学術文庫)	ウィルルーウィウス	講談社	2026.1	520 V
和風住宅ディテール大全	西大路雅司ほか	エクスナレッジ	2026.2	527 N
韓国インスタントラーメンの世界	チ・ヨンジュン	原書房	2025.11	588.97 C
6類 産業				
食と旅とICT	伊藤篤	中央大学出版部	2026.2	612.1 I
民族植物学入門：アンデスからヒマラヤへ	山本紀夫	京都大学学術出版会	2025.12	615.0268 Y
クジラから世界を考える (インターナショナル新書)	倉澤七生	集英社インターナショナル	2026.2	664.9 K
8類 言語				
ゲは言語学のゲ	吉岡乾	講談社	2026.1	801 Y
AI時代になぜ英語を学ぶのか (文春新書)	町田章	文藝春秋	2025.11	830.4 M
9類 文学				
百人一首バトル	栗木京子ほか	書肆侃侃房	2026.1	911.167 K
清末科学小説の想像力：伝統と近代の狭間にある文学	段書暁	ひつじ書房	2026.2	923.6 D
電子ブック (学内関係者のみ利用可)		※1	※2	
栄養教育論 ※1		辻雅子ほか	羊土社	2026.1
ワイルドライフマネジメント ※2		梶光一	東京大学出版会	2023.5

『新着図書News Letter』48号

2026年5月発行 編集発行人：東昇

発行所：京都府立大学附属図書館 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5

TEL 075 (703) 5128~5131 FAX 075 (703) 5192

HP <https://www.kpu.ac.jp/library/>

X (旧Twitter) アカウント名：京都府立大学附属図書館 (@kpu_library)

図書館HP



新着図書
NEWS LETTER
バックナンバー

